

厚木看護専門学校アドミッション・ポリシー

1 厚木看護専門学校の使命と教育理念

本校は、1968年（昭和43年）の開校以来、医療の高度化と分化に対応する看護の充実を図り、地域医療・福祉に高く貢献できる人材の育成をすることが自らの使命であると考えています。このような使命のもとで本校が目指すのは、「人間らしく共に生きるために」という社会福祉の理念に基づき、ヒューマニズムの精神を建学の理念とし、身体的・精神的・社会的にいろいろな角度から健康生活への援助ができる自律した看護師の育成です。

そのため、本校に入学する学生は、看護師になることへの決意を有し、本校の教育理念に共感し、その実現に寄与できることが期待されます。

2 期待する学生像

- (1) 看護を学ぶための基礎学力を有し、学ぶ意欲にあふれている人
- (2) 他者に関心を持ち、他者を尊重し、他者と協働できる人
- (3) 考え、表現し、実行する力を持っている人
- (4) 看護師として地域に貢献しようという意志のある人
- (5) 規律を重んじ、誠実である人
- (6) 人間としての成長をめざし、努力できる人

3 入学試験の基本方針

本校の入学試験は、高等学校教育段階において達成を目指すものと軌を一にしています。また入学後の教養教育に十分に対応できる資質として、文系・理系にとらわれず幅広く学習し、コミュニケーション能力を備えていることを重視します。